

# NETGEAR®

## インストールガイド

### RangeMax 高速無線ブロードバンドルータ WNR3500

## テクニカルサポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。

本製品の保証期間は 3 年間です。無償保証を受けるためには、本製品をご購入後 30 日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、別紙 [ユーザー登録のお知らせ] をご確認ください。また、サポートする上で、ご購入いただいた証明 (領収書・レシート等) をして頂く場合がございますので、保管をお願いいたします。

### NETGEAR カスタマーサポート

電話：フリーコール 0120-921-080

受付時間：平日 9:00~20:00、土日祝 10:00~18:00 (年中無休)

E-mail：support@netgear.jp

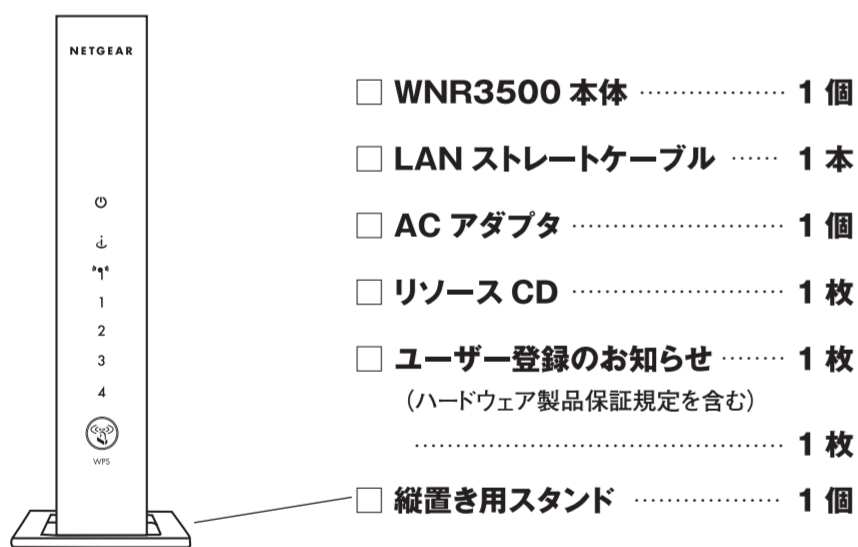
### お問い合わせの前に

お問い合わせの際に以下の情報が必要となります。

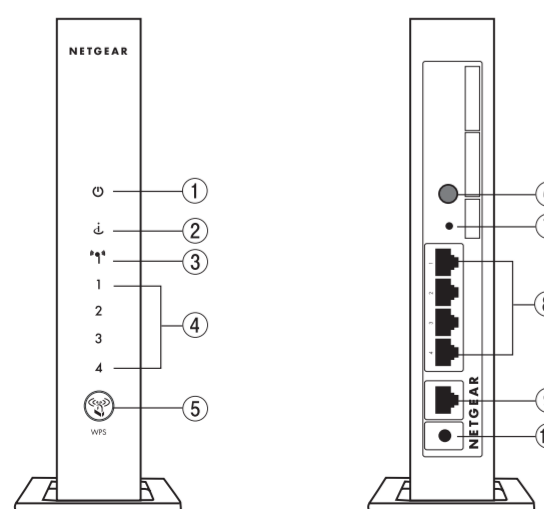
まずこれらの内容をご確認ください。

- ・NETGEAR 製品の製品名
- ・シリアル番号 (本体に記載されている 13 桁程度の番号)

## 箱に入っているものを確認する



## 各部の名称と動き



名称	動き
①電源 LED	電源投入時に黄色に点灯し、緑色に点灯します。緑色の点灯の場合は、インターネットポートとモデムのリンクが確立されており、緑色の点滅の場合はインターネット経由でデータ通信を行っています。
②インターネット LED	
③ワイヤレス LED	ワイヤレス機能が有効になると青色に点灯します。
④LAN ポート LED	緑色の点灯の場合：1000Mbps で接続されています。黄色の点灯の場合：10/100Mbps で接続されています。
⑤WPS ボタン /LED	WPS ワイヤレスセキュリティが有効になると緑色に点灯します。
⑥アンテナ LED	このボタンでルータ上部のアンテナ状態動作状況 LED の ON/OFF を切り替えます。初期状態では OFF になっています。
⑦リセットボタン	このボタンを 20 秒間押し続けると、ルータが初期化されます。
⑧LAN ポート (Switch)	パソコンやハブを接続します。
⑨インターネットポート	モデムを接続します。
⑩AC アダプタ差込口	付属の AC アダプタを接続します。

## はじめに

以下の要件を満たしていることを確認してください。

- PC に有線 LAN ポートを有すること。
- プロバイダとの契約・工事が完了していること。
- インターネットに接続するための情報が揃っていること。

### PPPoE 接続の場合 (フレッツ・ADSL、B フレッツ等)

- ・ユーザー名 ・パスワード
- ・DNS サーバーのアドレス (必要な場合のみ)

### DHCP による接続の場合 (Yahoo!BB、CATV 等)

- ・コンピュータ名 (必要な場合のみ)
- ・DNS サーバーのアドレス (必要な場合のみ)

### 固定 IP による接続の場合

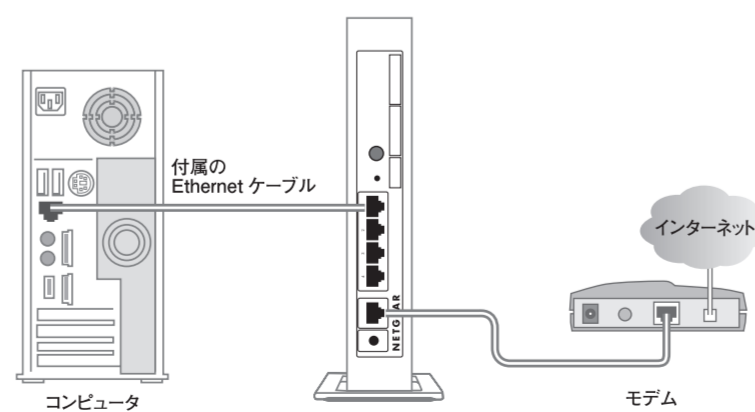
- ・WAN 側 IP アドレス ・サブネットマスク
- ・ゲートウェイアドレス ・DNS サーバーの IP アドレス

※上記の項目で不明な点がございましたら、契約中のプロバイダにご確認ください。

## ルータの設定をする

### 1 PC とモデムの間にルータを接続する

- 1 コンピュータとケーブル / モデムの電源を切ってください。
- 2 付属のケーブルを使用して、以下のように接続します。



- 3 最後に 1. モデム 2. ルータ 3. コンピュータの順で電源を入れてください。

## 2 ルータの接続設定を行う

- 1 PC で Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。
- 2 ブラウザに下記の URL を入力します。  
http://www.routerlogin.com/welcome.htm  
右のような画面が表示されます。



- 3 次へをクリックします。



- 4 ネットワークのタイプを自動的に検出します。プロバイダの接続方法により設定内容が異なりますので、以下をご参照ください。

ルータ機能付き ADSL モデムなどをお使いの場合、右の表示がされることがあります。アクセスポイントとして、ご利用になれる場合は、裏面 [高度な設定] の [アクセスポイントとして使用する] に進んでください。フレッツ光プレミアムの場合も、アクセスポイントの設定をしてください。

### DHCP を検出した場合

検出結果が表示され [次へ] を押します。



### PPPoE を検出した場合

「はじめに」で確認したプロバイダ情報を、以下の例を参考の上、入力します。NTT フレッツのフレッツスクエアをご利用の場合は PPPoE セッション 2・セッションタイプを NTT 東日本か、NTT 西日本を選択します。上記の入力が終わったら、[次へ] を押します。設定が更新されます。



### 例 PPPoE を検出した場合の入力例

ログイン	プロバイダより指定された接続ID (例: Username@isp.ne.jp)
パスワード	プロバイダより指定された接続パスワード
サービス名	プロバイダの指定がある場合は入力します
アイドルタイムアウト	通常は、変更の必要はありません

※固定 IP を検出した場合、「はじめに」で確認したプロバイダ情報に [IP アドレス] の情報が必要かをご確認ください。設定が必要が無い場合、ルータを初期化し再度同じ手順で検出結果に変化があるかをご確認ください。リセット手順は「トラブルシューティング」の「ルータを初期化したい」をご参照ください。設定の必要がある場合、そのまま設定を続けてください。

- 5 地域の設定を行います。日本を選択して、[次へ] を押します。



- 6 ワイヤレスルータの設定画面が表示されます。SSID (ワイヤレスネットワーク名) を入力してください。  
※初期設定は「NETGEAR」です。  
[次へ] で進めます。



## 3 セキュリティの設定を行う

- 1 「はい、ガイドに従ってセキュリティの設定を行います。」を選択し、[次へ] を押します。
- 2 ワイヤレスセキュリティタイプを選択します。通常導入セットをお使いの場合は、WPA-PSK 方式を選択します。古い無線 LAN 装置をお持ちの場合や、他社製の物をご利用される場合は、WEP をお選びください。



- 3 画面に従い、設定を行います。

### WEP 方式

1. WEP を選択し、次に進みます。



2. 暗号化の強度を選択します。

64 ビットの場合
次に設定する暗号化 (WEP) キーの桁数は 10 桁です。
128 ビットの場合
次に設定する暗号化 (WEP) キーの桁数は 26 桁です。

3. 暗号化 (WEP) キーを設定します。この画面を印刷するか、メモしてください。



### パスフレーズ (弊社製無線 LAN カードご利用の場合推奨)

適当な文字 (桁数は何桁でもよい) を入れ [生成] を押し、キー 1 ~ 4 へ自動的に暗号化 (WEP) キーが生成されます。弊社製無線 LAN カードなら、スマート設定にてパスフレーズを同じ文字にするだけで暗号化設定が完了します。

### キー 1 (内蔵無線 LAN 等、弊社以外の無線 LAN 子機をご利用の場合推奨)

「キー 1」に暗号化 (WEP) キーを入力します。使える文字は 0-9 と A-F で、桁数は暗号化強度に応じた桁数で入力してください。利用出来ない文字を入力したり、桁数が過不足があると適用時にエラーとなります。

### WPA-PSK 方式

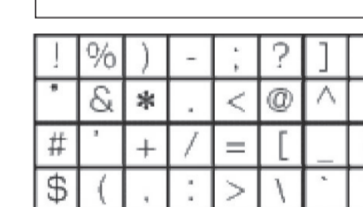
WEP 方式よりセキュリティは強まりますが、無線 LAN 子機が WPA-PSK 方式に対応している必要があります。

- 1 WPA-PSK を選択し、次に進みます。
- 2 WPA-PSK のパスフレーズを入力し、次へ押します。設定可能な文字は数字 / 全てのアルファベット / 一部の記号 (利用可能な記号リスト参照) となります。(すべて半角文字)。



### 利用可能な記号リスト

⚠ アルファベットは大文字 / 小文字を区別します。  
0 (ゼロ) と o (小文字のオー) O (大文字のオー)、- (ハイフン) と \_ (アンダーバー) 等、区別しにくい文字の扱いにご注意ください。



## 4 終了

- 1 設定内容を印刷するか、メモしてください。
- 2 [次へ] をクリックし、インターネットへ接続できたら終了です。



以上で本製品のセキュリティ設定は終了です。引き続き無線 LAN 子機のセキュリティ設定を行ってください。設定方法は、各機器のマニュアルをご参照ください。

※ 本項の「無線 LAN 子機」とは「パソコン内蔵無線機能や無線 LAN カード」等、本製品と無線で通信する機器全般を指します。

⚠ 本設定を行うと、無線 LAN 子機側にもセキュリティ設定を行わないと通信できなくなります。事前に無線 LAN 子機のセキュリティ設定方法を確認してから実行してください。

### インターネットに接続できない場合は下記をお試しください

- 1 パソコンの電源を切ります。完全に終了したら、WNR3500、モデムの順番で電源を切ってください。
- 2 モデムの電源を入れ、動作可能な状態になるまで待ちます。
- 3 次に、WNR3500 の電源を入れ、本体の電源 LED が点滅から点灯に変わるまで待ちます。
- 4 最後にコンピュータの電源を入れてください。

## WPS の設定方法

WPS (WiFi Protected Security) は、これまで面倒だった無線 LAN のセキュリティ設定が簡単にできます。ルータ (アクセスポイント) と無線 LAN PC カードや USB アダプタの両方が WPS に対応している必要があります。WPS にはプッシュボタン方式と PIN 方式がありますが、ここでは、WN111 でのプッシュボタン方式を取り上げます。

- ① WN111 の SmartWizard を起動し、「ネットワークに追加する」をクリックします。



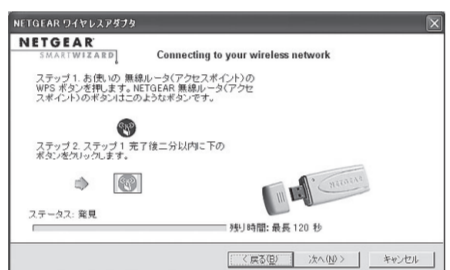
- ② Select 「無線ルータ (アクセスポイント) の PIN (またはプッシュボタン) を使って接続します。」を選びます。「次へ」をクリックします。



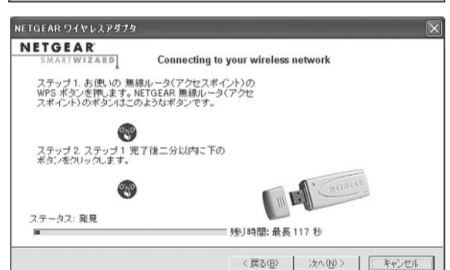
- ③ 「はい」を選んで、「次へ」をクリックします。



- ④ ルータの WPS ボタンを押し、ランプが点滅するのを確認します。PC 側のユーティリティで緑の WPS ボタンをクリックします。



WPS が動作します。



- ⑤ 完了をクリックします。



## 高度な設定

## アクセスポイントとして使用する方法

ルータ機能を無効化することで、アクセスポイントとしての利用が可能です。

- ① ご利用のモデムと WNR3500 を付属のケーブルで接続します。その際、モデムからのケーブルを、WNR3500 の LAN ポート (1~4 までのポート) に差し込んでください。

※ インターネットポートに差し込まない様、注意してください。

- ② ご利用の PC と WNR3500 をケーブルで接続し、機器の電源を入れてください。

- ③ Internet Explorer または、Netscape Navigator を起動し、アドレスフィールドに「www.routerlogin.com」と入力して、WNR3500 に接続します。



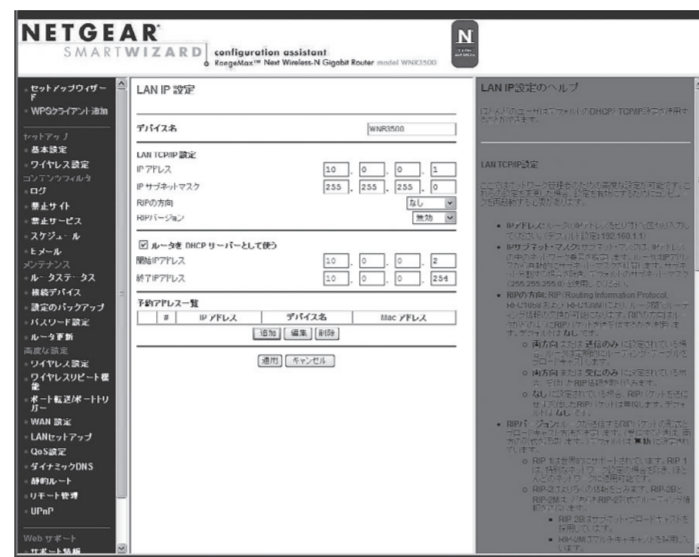
※ WNR3500 に接続できない場合は、モデムと WNR3500 を接続しているケーブルを抜いて、ルータ、PC を再起動してください。

- ④ WNR3500 の接続に成功するとユーザー名、パスワードを入力するウィンドウが表示されます。

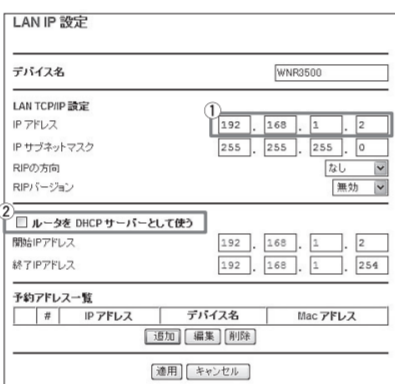


ユーザー名 “admin”、パスワード “password” を入力し、設定画面に進んで下さい。

- ⑤ 左の項目より「LAN IP 設定」をクリックします。



- ⑦ 下記 LAN IP 設定の①②部分を変更します。



①この例では、ルータの IP アドレスを「192.168.1.2」に変更しています。このアドレスは、他の機器の設定内容に合わせて変更する必要があります。

②「ルータを DHCP サーバとして使用する」のチェックを外し、アクセスポイントとして利用します。

- ⑧ 【適用】 ボタンをクリックして、PC、ワイヤレス・ルータを再起動し、インターネットへの接続を確認して下さい。

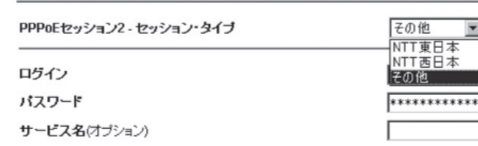
## マルチセッション設定方法

WNR3500 では、通常のインターネット接続以外に、フレッツ・スクウェアに接続できる機能があります (PPPoE マルチセッション機能)。

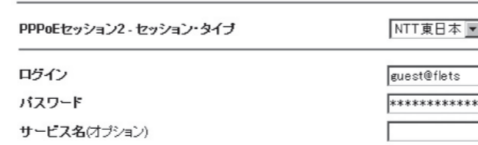
⚠ インターネット接続設定が完了し、インターネットへ接続できていることを前提としています。インターネットへの接続が完了していない場合は、先にインターネット接続設定を行ってから、下記の設定を行ってください。フレッツ・スクウェアに接続するには、フレッツ (フレッツ・ADSL、B フレッツなど) を利用している必要があります。

- ① WNR3500 にアクセスし、ルータの設定画面を開きます。  
② 画面左側の項目より【基本設定】をクリックします。  
③ 画面を下にスクロールします。「フレッツ・スクウェア / その他の PPPoE セッション」の項目で「利用する」を選択します。

- ④ 「PPPoE セッション 2 - セッション・タイプ」を表示し、ご利用の地域に合わせて「NTT 東日本」または「NTT 西日本」を選択します。



- ⑤ どちらかを選択すると自動的に「ログイン」、「パスワード」に設定情報が入力されます。



※この図では「NTT 東日本」に設定しています。

- ⑥ 【適用】 をクリックして、設定は完了です。フレッツ・スクウェアへの接続を確認してください。

## ポート転送方法

ネットワークゲーム等、一部のサービスをご利用になる際に、ポート転送の設定が必要になる場合があります。ここでは「ポート番号：UDP 5738、パソコンの IP アドレス：192.168.1.2」を例に、設定方法を掲載します。

- ① http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータの設定画面を開きます。

● 無線が繋がらない

http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータの設定画面を開きます。

● インターネットに接続できない

Internet Explorer のアドレス欄に http://www.routerlogin.com/ を入力して、Enter キーを開きます。

- ② 左側メニューから「ポート転送 / ポート・トリガー」を選択します。

- ③ 右の画面が表示されたら「カスタム・サービスの追加」を選択します。

- ④ 以下の画面が表示されたら必要な情報を設定し、【適用】します。

※ 右は入力例です。ご利用の環境により入力内容を変更してください。



サービス名	行っている設定につける名前 (例：ゲームの名前等)
サービス・タイプ	UDP (例)
開始ポート	5738 (例)
終了ポート	5738 (例)
サーバ IP アドレス	192.168.1.2 (例)

⚠ ・開放するポート番号は、ゲームメカ等サービス提供元に確認してください。  
・不要なポート転送設定や設定に誤りがある場合、ウイルス感染や不正アクセスの要因となる場合がありますので、設定は慎重に行ってください。

## ルータの工場出荷時の状態

NETGEAR ワイヤレス・ルータ WNR3500 の工場出荷時のデフォルト設定は以下のとおりです。ワイヤレス・ルータの後面パネルにあるリセット・ボタンで、デフォルト設定に戻すことができます。

基本設定	
ルータの IP アドレス	192.168.1.1
管理用ユーザ名	admin
管理用パスワード	password
ワイヤレス設定	
ワイヤレス・アクセス・ポイント	無効
ワイヤレス・アクセス・リスト	すべてのワイヤレス・ステーションを許可
ネットワーク名 (SSID)	NETGEAR
セキュリティ・オプション	無効

## トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下のヒントを参考にして問題を解決して下さい。

## ルータの設定を初期化したい

以下の手順で、ルータを工場出荷時の状態に戻すことが可能です

- ①ルータの電源が入った状態で、本体背面のリセットボタンを押します。  
②本体正面の電源LEDがオレンジ色に変わったら、リセットボタンを離してください。  
③ルータの電源を抜いて、ルータを再起動してください。以上で、初期化完了です。ブラウザから再起動を行ってください。



## 無線が繋がらない

- ・無線ルータとコンピュータの距離をできるだけ近づける
- ・セキュリティソフトの無効化
- ・セキュリティソフトの詳細な設定につきましては、ソフトメーカーにご確認ください
- ・暗号化の設定を見直す
- ・無線で通信をする場合には、ルータと同じ暗号の設定画面を PC (子機) 側にもする必要があります

- ① http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータ設定画面を開きます。  
② 左側メニューから「セッティング」の「ワイヤレス設定」を選択します。



- ③ ここで以下の情報をメモに書き取っておいて下さい。

名前 (SSID) :

セキュリティオプション :

パスフレーズやキーなど :

- ④ 上記の設定をカード (子機) 側にも同様に設定して下さい。

## 参考

PC カードや、内蔵無線タイプのパソコンの設定方法等につきましては、ご利用のメーカーにお問い合わせください。

## インターネットに接続できない

プロバイダの接続情報が、正しく入力されていない可能性があります。

## 確認方法

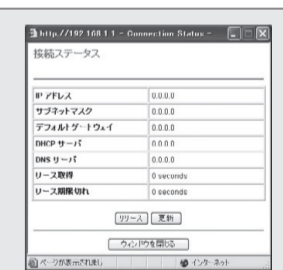
- ① Internet Explorer のアドレス欄に、http://www.routerlogin.com と入力して、[Enter] キーをクリックします。  
② 認証画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力。 << 初期設定 >> ユーザー名：admin パスワード：password  
③ ルータの設定画面が表示されます。左側のメニューより「ルータステータス」をクリックします。  
④ 「ルータステータス」画面が開きます。画面を一番下にスクロールし、【接続ステータス】のボタンをクリックします。  
⑤ IP アドレス欄に、「0」以外の数字が入っていればルータの設定は完了しています。インターネット接続ができていないか確認してください。

## 参考

右のような図が表示されている場合は、ISP 情報が正しく入力されていない可能性があります。

## 例 PPPoE 接続の場合

プロバイダ情報を再確認し、左側のメインメニュー「基本設定」画面から再入力を行ってください。



## ブラウザに

「http://www.routerlogin.com」と入力しても、ルータにログインできない。

以下の点をご確認ください。

- ・ルータの電源は入っていますか?
- ・ルータの LAN ポートと、ご利用の PC はケーブルで繋がっていますか?
- ・ご利用の PC は「IP アドレス自動取得」の設定になっていませんか?
- ・ウイルス対策ソフトのセキュリティは「高」に設定していませんか?
- ・ご利用のモデムのアドレスが「http://www.routerlogin.com」に設定していませんか?

ご利用のモデムのアドレスが「http://www.routerlogin.com」に設定されている場合、ルータのアドレスと重複し、ログインできない場合があります。その場合、どちらかのアドレスを変更する必要があります。NETGEAR ルータのアドレスを変更する方法については、【高度な設定】を確認してください。

©2008 NETGEAR, Inc.  
NETGEAR, NETGEARロゴ, Connect with Innovation, Smart Wizardは、米国およびその他の国におけるNETGEAR, Inc.の商標または登録商標です。MicrosoftおよびWindows, Windows Vistaは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。その他ブランドおよび製品名は、それぞれ所有者の商標または登録商標です。記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

禁無断転写

2008年3月



201-11185-01